

# G・R・L発足!!



3社の役員の方々とGRLメンバーの記念撮影

## GRLとは・・・?

GRL (Gaiatec Red Liner's)とは、ガイアテックで働く女性社員（60歳未満の正社員）総勢17名で結成された女性だけのパトロール隊です。

植村企業グループでは、植村組・コアツ工業に次いで3社目の女性パトロール隊であり、女性ならではの視点で工場・事業所等をパトロールを行い、より良い職場環境構築の手助けを行っていくというものです。

今後、年に3～4回程度各工場のパトロールを行っていき来年の社内安全大会では活動報告も行う予定となっています。



パトロールスタイルのGRLメンバーの皆さん

## インフルエンザにご注意を!!

10月1日～7日の衛生週間は終わりましたが、引き続き健康を第一に考えながら日々の業務に励んで下さい。さて先日GRLも発足したばかりですが、これから年末年度末に向けて忙しさが増していきます。

これから日常業務に加え、GRLの活動を行う上で社員の皆さんにはご迷惑をお掛けするすることも出てくると思いますがご協力をお願いします。

さて鹿児島県では、早くも9月からインフルエンザの話題がニュースでありました。流行とまではいかないまでも例年より罹患者が多いようで早めに予防接種を受ける・マスクをつける・手洗い・うがいをするなど予防に努めましょう。

以前もガンについての話をしたと思いますが、先日の衛生週間に関する説明会で、講師は違えどテーマは【治療と職業生活の両立支援】という昨年と同様のテーマで講話があったので報告します。現在日本人の2人に1人が、生涯のうちに一度はガンになると、保険会社のCMによく出ています。以前は不治の病とも言われていましたが、最近では医療技術の進歩により治る病と言われるようになり、治療を続けながら仕事をする人も多くいます。

また、世間では受動喫煙防止法等という法律なども作られ、喫煙者の方にとっては肩身の狭い世の中となってきました。

たばこの先から立ち上る煙・喫煙中に落下し燃えた状態の火種・喫煙者から吐き出される息から出る煙・投棄された吸い殻から立ち上る煙・目に見える煙だけからもたらされるだけでなく、喫煙後の数十回の呼気には計測器で検知可能なレベルの粒子状物質が混在しているなど、これら全てが有害だと言われています。

来年2020年4月1日よりいよいよ働き方改革がスタートしますが、同時に飲食店やオフィス・事業所・交通機関などの施設が【原則禁煙】となります。（但し、喫煙ブースなどの喫煙専用室・指定たばこ【加熱式たばこ】専用喫煙室設置した場合、その室内でのみ喫煙することができます。）

ガイアテックでは、8月の高城工場でのイベントを契機にくわえたばこ禁止や作業中の喫煙禁止の張り紙を各工場に配布し周知を促しています。長年の癖等もありすぐには対応出来ないと思いますので喫煙される方は、これから来年の4月まで準備を始めて見てはいかがでしょうか。

私を含め以前はかなりの人が喫煙をしていたと思いますが、現在色々な理由で禁煙に成功された方も多くいらっしゃいます。【たばこは百害あって一利なし。】とか【法で許された覚醒剤】とか言われます。これを契機に禁煙に挑戦してみようという人も多いと思います。しかしながら急に禁煙をすると、ストレスが溜まったり、食が太くなったりで逆に体を壊すこともあるとも言われます。

いずれにせよ今後益々喫煙できる場所が限られるなど喫煙者は肩身の狭い世の中になってきますがたばこを吸ったら一つ深呼吸するなどの配慮が求められる時代がそこまで来ています。



# 発足式が行われました

去る9月28日（土）にホテルグリーンヒルにて、ガイアテック・南日キョーワ・西日本興産3社の役員の方々御出席の下、GRL発足式が行われました。

発足式では、東別府社長よりGRLメンバーに向けて

①これまでの常識に捕らわれない女性ならではの目線でパトロールをして頂き自分たちならではのチェックリストを作成するなど会社の安全・衛生管理の向上手助けをして欲しい。

②GRLの活動を通して、ガイアテックの各部門の事業内容を理解して頂き、自分自身のスキルアップを目指して欲しい。

この2点をメッセージとして伝えられました。

その後、東別府社長よりメンバー一人一人に任命書が手渡されました。



任命書交付の様子



今後このチーム編成で活動を行っていきます。パトロールは3人1組ずつで行う予定です。いつ・どこの工場にパトロールに行くかは、当該工場には前もってお知らせしますのでGRLのパトロールの際にはご協力頂き、指摘事項等あれば真摯に対応して頂きますようお願いいたします。

## GRL早速始動!!

～ 新社屋工事現場視察～

10月17日(木)に、現在工事中の本社新社屋の工事現場の視察を行いました。

この日は、早朝から土間部の生コン打設が行われていました。

急な視察ではありましたが、植村組の方々初め現場の方々も快く受け入れて下さいました。

現場では、中原ゼネラルマネージャーがGRLのメンバーに作業内容や使用している道具等の説明を詳しくされていました。

メンバーの皆さんも初めて見る工事現場に目を輝かせ、来年初めの社屋完成が待ち遠しいようでした。



新社屋工事現場の視察を行うGRLメンバーに説明を行う中原GA

# 各部署・各工場の紹介

～ 岩元工場 ～

ガイアテックには、関連工場を含め17の工場と幾つかの部署があります。  
第14回目は、ガイアテックでは最古の工場として唯一土砂処分場として発生土の受入も行っている【岩元工場】について紹介します。

岩元工場は、来年開設60年目を迎えるガイアテック最古の工場です。  
8月の人事異動で体制が変わったばかりで、工場長・次長共に兼任という形であり工場の皆さんには多々迷惑を掛けながらも日々の業務に取り組んでいる所です。

現在、岩元工場は工場長・次長を含め9名いますが、うち2名は常に原電に応援に行っており皆が揃うのは月に1、2回程度しかありません。原電応援に4名行く日は現場が2名という日もあったりもする意外と人が少ない工場です。

しかし岩元工場は他の碎石工場と違って高城工場や小麦川碎石さんから原石を仕入れて製品を作っている工場ですので発破をすることはありませんがこれ以外の工程は他の工場と変わりません。

また、玉石やアスファルト再生材などの他の工場には無い品物を生産したり、土砂処分場として発生土の受入や産業廃棄物の受入等も行っています。

岩元工場は、岩元山と御鳥居山という2つの山を持つとても珍しい工場です。現在岩元山は土砂処分場となっており、御鳥居山は休止してある状況です。御鳥居山とは、その昔新田神社の鳥居を建てるにあたりこの石を使ったことからそう呼ばれているそうです。

歴史ある岩元工場ですが、これからも従業員全員で協力し合いながら、何でも言い合える職場作りを目指していこうと思います。



岩元工場メンバー

【岩元工場 工場長：上馬場 正】